

第49回

町民文化祭



●舞台発表

中央公民館 講堂

11月3日(月・祝) 開演 13:00～(開場 12:30～)

●第1部 (13:05～14:20)

13:00～ 開会式
13:05～ 置戸大正琴同好会
13:20～ ヴァイオリンサークル
13:35～ キッズダンスチーム
クラッピー
13:50～ フラサークル置戸
14:00～ あこーる
14:10～ 踊翠流・置戸詩舞の会
(休憩 14:20～14:30 の10分間)

●第2部 (14:30～16:25)

14:30～ コーラスサークルそよかぜ
14:45～ M&M (エムアンドエム)
14:55～ OKETO リズム体操
15:10～ 置戸吟詠会
15:25～ ウクレレサークル
「ロコ・チル」
15:40～ ギターサークル
15:55～ 置戸山神太鼓愛好会(キッズ)
16:10～ 置戸山神太鼓愛好会(大人)

出演時間は「目安」です。出演者の出入り準備等の状況により前後しますので、観覧には、余裕をもってお越しください。

●展示発表

中央公民館ロビー・多目的ホール

10月28日(火)
～11月9日(日)

(火～土曜日: 9:00～22:00、日曜日: 9:00～18:00、月曜休館)

【一般展示】: 町内グループ・個人の多彩な作品を展示

【特別展示】: 昭和100年記念展示「置戸が歩んだ昭和の歴史」
郷土資料館特別展示 … 激動の時代に置戸が歩んだ歴史を
写真・収蔵物・映像などで偲ぶ

壊れやすい作品もありますのでお手を触れずご覧ください。

♪ 喫茶コーナー ♪

舞台発表(11月3日)に1日限りの喫茶コーナーを開設します!
観覧の方も発表の方もぜひご利用ください! 13:00より販売!



ほっと一息!
あったかい
ココアなども
あるよ!

ホットコーヒーなど
1杯 100円!

第49回町民文化祭実行委員会(置戸町文化連盟・置戸町中央公民館)

●町民文化祭特別企画「映画上映会」



11月7日(金) 中央公民館講堂 (100人会場)

入場無料!! 第1部 16:00~ 第2部 19:00~

第49回町民文化祭での特別企画。中央公民館の講堂で最新作を含む話題の2作品を一挙公開! 大画面での映画上映をお楽しみに! 第1部・第2部の構成でお届けします。

第1部 子どもも大人も楽しめる!

「マイクラフト ザ・ムービー」

開場 15時45分
開演 16時00分
終了 17時50分 (上映 101分)

※小学生未満の観覧は保護者同伴

“謎のキューブ”の力で、マイクラワールドに転送されてしまった4人の仲間たち。

たどり着いたオーバーワールドは、何もかもが四角形でできた不思議な世界で、想像したものが何でも創れるワンダーランドだった。

元の世界に戻るために、彼らは偶然出会ったクラフトの達人スティーブと共に異世界の冒険に出発する。冒険で試されるのは5人の勇気と大胆な発想力。創造力を駆使してマイクラの世界をサバイバルしよう。

2025年公開作品



© 2025 WARNER BROS. ENTERTAINMENT INC. AND LEGENDARY AND DOMAIN PICTURES, LLC. ALL RIGHTS RESERVED.

第2部 昭和100年、一般向け感動作!

「ラーゲリより愛を込めて」

開場 18時45分
開演 19時00分
終了 21時15分 (上映 133分)

※高校生未満の観覧は保護者同伴

「生きる希望を捨ててはいけません。帰国(ダモイ)の日は必ずやって来ます。」

零下40度を超える厳冬のシベリアで、死と隣り合わせの日々を過ごしながらも、家族を想い、仲間を想い、希望を胸に懸命に生きる男が実在した—

第二次世界大戦終了後、60万人を超える日本人がシベリアの強制収容所(ラーゲリ)に不当に抑留された。あまりにも残酷な日々にも誰もが絶望する状況下において、ただ一人、生きることへの希望を捨てなかった人物…、それが山本幡男<やまもと はたお>である。

ラーゲリでの劣悪な環境により栄養失調で死に逝く者や自ら命を絶つ者、さらには日本人抑留者同士の争いも絶えない中、山本は生きることへの希望を強く唱え続け、仲間たちを励まし続けた。自身もラーゲリに身を置き、わずかな食糧で過酷な労働を強いられ、仲間想いの行動とその力強い信念で多くの抑留者たちの心に希望の火を灯した。

2022年公開作品



©2022 映画「ラーゲリより愛を込めて」製作委員会
©1989 清水香子

お願い : 会場内での飲食はご遠慮ください。開演には余裕をもってお越しください。